

令和7年 第2回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和7年6月6日（金）午前10時～

場所：議場

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	矢野 宏	・向坂山森林公園魅力化に向けての今後の進め方について（要）
2	田中 春男	・町長就任1期目の成果と今後の課題について（要）
3	渡邊 孝	・町長が目指すまちづくりについて（要）
4	小笠原 将太郎	・五ヶ瀬ハイランドスキー場の来期経営について（要） ・議員のなり手不足について（要） ・赤谷地区に建設が予定されている住宅について（要）
5	甲斐 政國	・デマンドタクシー導入 その後の経過について（要） ・次期町長選への考えについて（要）

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	矢野 宏 (議席番号：2)	1 向坂山 森 林 公 園 魅力化に 向けての 今後の進 め方につ いて	五ヶ瀬町向坂山森林公園再生検討委員会が令和6年度で終わり、向坂山森林公園の魅力化に向けた提言書が提出された。スキー場を含めた魅力ある森林公園を目指すために、この提言書をどう活かしていくか町長の考えを伺う。 (1) 提言書をどのように受け止めているか。 (2) 魅力化に取り組む上での基本的な方向性やビジョンは。 (3) 提言された具体的な再生策の中で、特に優先的に取り組むべきと考えているものは何か。また、その理由とスケジュール感は。 (4) 観光客を誘致するためにどのような具体的な施策を検討しているか。 (5) ターゲットとする客層とその層に合わせた具体的なアプローチについて (6) これらを進めるにあたって考えている財源は。 (7) 地元住民や関係団体との連携は。また、地域住民の意見をどのように反映していく予定か。 (8) 五ヶ瀬町の他の観光資源との連携や相乗効果についてどのような構想を持っているのか。 (9) 魅力化への取り組みの効果をどのように検証し、評価していく予定なのか。	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	田中 春男 (議席番号：5)	1 町長就任1期目の成果と今後の課題について	令和4年、任期満了に伴う町長選挙が行われ、町長はそのときに6項目の公約を掲げておられました。 その中で、 ・現場の声を反映した福祉・介護認知症対策の強化 ・第三セクターの抜本的な経営改革(経営不振の究明) この2項目について、対策の遅れを感じます。 6項目の公約それぞれについて、町長就任3年間の成果と今後の課題について伺います。	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	渡邊 孝 (議席番号：7)	1 町長が 目指すま ちづくり について	第6次五ヶ瀬町総合計画には、本町が目指す将来像の実現に向けて、5つの基本目標が定められており、その中の1つに「魅力・活力を生み出す」という目標があります。 本町の特性を活かした農林業や商業・観光振興を図っていくとともに、地域経済を維持していくため、地域内消費・生産の仕組みづくりや雇用の場の確保に力を入れていくという内容です。 町長が目指す魅力・活力を生み出す施策について、次の3点の事項を伺います。 (1) 農林業の振興について (2) 商工業の振興・観光の振興について (3) 就労・雇用の促進について	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	小笠原 将太郎 (議席番号：4)	1 五ヶ瀬 ハイラン ドスキー 場の来期 経営につ いて	五ヶ瀬ハイランドスキー場の来期経営に対する町長の考えを次の3点について伺う。 (1) 収支状況について (2) 来期の経営方針について (3) 宣伝広告費の費用対効果について	町長
		2 議員の なり手不 足につい て	町議会議員のなり手不足に対して、議員報酬の見直しや、若手議員が立候補しやすいような環境づくりを行う考えはないか伺う。	町長
		3 赤谷地 区に建設 が予定さ れている 住宅につ いて	令和7年3月定例会の一般質問でもお伺いしたが、計画の詳細と今後のプランについて、現時点での進捗状況を伺う。	町長

一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	甲斐 政國 (議席番号：8)	1 デマンドタクシー導入 その後の経過について	令和6年6月定例会一般質問の答弁で、「デマンドタクシー導入についての可能性調査を行い、メリット・デメリットを把握した上で、地域の実情に合った地域公共交通を導入したい考えである。すでに担当課に調査をするよう指示をしている。」とのことであった。その後の経過について伺いたい。 ・調査の概要について ・事業費の比較 ・今後の対応について	町長
		2 次期町長選への考えについて	来年5月に任期満了に伴う町長選挙が行われる。町長は就任にあたり、「暮らしを守り、人を呼び込み、活力を生み出し、持続可能なまちづくりを目指す。」として、人口減少対策・暮らしを支えるまちづくり・魅力と活力あるまちづくり・財政の健全化を掲げ、町民の声に耳を傾ける姿勢を基本とした開かれた行政運営に取り組み、今日までまちづくりに尽力されてきた。そのような中であって、一期目も残り約一年となった。これまでの成果と次期町長選に対する考えを伺いたい。	町長